

白い靴下は もう似合わない



アグネス・チャン Agnes Chan

白い靴下は もう似合わない

学院図書館
書章

ノグネス・チャン
Nogues Chan



アグネス・チャン

香港生まれ。1972年『ひなげしの花』で日本で歌手デビューし、数々のヒットをとばす。上智大学を経て、カナダトロント大学を卒業。

1985年北京チャリティーコンサートの後、エチオピア飢餓地帯を取材。これを機に芸能活動のみでなく、ボランティア活動、文化活動にも積極的に参加する。

1989年にはアメリカスタンフォード大学教育学部博士課程に留学、教育学博士号を取得。現在は歌手活動だけでなく、エッセイスト、大学教授としても幅広く活躍中。

著書に『大人だって泣いていい』（小学館）、『みんな地球に生きるひと Part 2』（岩波書店）、『いじめない・いじめられない・いじめさせない』（労働旬報社）他多数。

白い靴下はもう似合わない

1997年7月28日 初版発行

著 者 アグネス・チャン

編 集 説話社

発行者 増田義和

発行所 実業之日本社

〒104 東京都中央区銀座1-3-9

振替 00110-6-326

電話 〔編集〕03 (3562) 1967

〔販売〕03 (3535) 4441

印刷所 大日本印刷

製 本 石毛製本所

©Agnes Chan 1997 Printed in Japan

乱丁・落丁の場合は本社でお取り替えいたします。

ISBN4-408-10239-3

白い靴下はもう似合わない

CONTENTS

ラブ——幸せ気分に浸りたいから

恋する覚悟	14
絶対につきあいたくないタイプ	17
経験したくない恋	20
彼の本質がよくわかるデート	24
恋愛の禁止事項	29
恋とジェラシー	32
外国人との恋愛	36
恋とセックス	40
倦怠期を乗り越えるには	44

失恋――。恋を忘れる方法 47

結婚へのステップ 50

素敵なカップル 53

許せる妥協 58

Chapter 2

センス――さりげなく、自分らしく――

センスはどうやって磨かれるの？ 62

香りをさりげなく 66

大人になったら卒業したいこと 69

「そんなのカッコ悪い」が実はカッコイイ 72

Chapter 3

ライフ

——ひとりが楽しい、出会いも嬉しい……

フラワー・アレンジメント 76

お金は貯めたら大胆に使おう 80

大好きなジャパニーズブランド 85

やっぱりイタリアンブランド 88

こだわりのインテリア小物 91

ひとりの時間 96

女らしさって何だろう？ 100

憧れの女性たち 103

大人のルール 108

ダイエットの極意 112

小さなものたちとのふれあい 116

占い利用法 119

私の好きな街 123

旅で「もうひとりの自分」と出会う 128

スイート・メモリーズ 133

記念日がある幸せ 140

グルメ——心を豊かにする“おいしさ”

料理は愛情の証 146

お酒を可愛く、カッコよく 149

世界を食べる、食いしん坊の楽しみ 153

パンを焼くというおしゃれ 159

チョコレートは恋の小道具 162

とっておきのレストラン選び 165

ロマンチックな食卓 171

カルチャー——ハートを揺さぶる大切なもの

読書が与えてくれるもの 176

テレビや雑誌とうまくつきあう 180

日本の美に惹かれて 183

絵の持つ魅力 187

哲学と常識と雑学 191

文化的な人 193

装幀●こやまたかこ

カバー写真●前田昭二

ヘア&メイク●田代治男

本文写真●アグネス・チャン

撮影協力●free lance (表紙写真)

GAZEBO (裏表紙写真)

はじめに

10代の頃、私のトレードマークといえば、真ん中から分けた長い髪と、ミニスカートに白いハイソックスとポックリ靴。

20代になり、お祝いにユーミンが『白い靴下は似合わない』という曲をプレゼントしてくれて、私は初めて髪を横分けにし、白い靴下をぬいでハイヒールをはくようになりました。あれ以来、白い靴下を見るたびに、初めてハイヒールをはいた日の自分の姿を思い出し、微笑ましい気持ちになるのです。

それは私の大人へのファースト・ステップでした。

最近、女子高生の間で白いルーズソックスが流行っています。またミニスカートもブームになり、街を歩いていると、まるで70年代にタイムスリップしたような錯覚を起します。

きっと少女たちも私と同じように、いつかは白い靴下を脱いでレディーになっていくのでしょう。そう思うと、女のコたちがいとおしく感じられます。

人、ただ歳を重ねるだけで素敵な大人になれるものではありません。恋をしたり、遊んだり、勉強しながら、毎日の積み重ねで生き方やセンスを磨いていくのです。『白い靴下はもう似合わない』――。

この本があなたのステップ・アップのために、少しでも役立てば幸いです。

Be Your Best Self !!

最高の自分を見つけてね！

1997年 夏

アグネス・チャン

白い靴下はもう似合わない

ラブ

Chapter 1

—— 幸せ気分
に浸りたいから

I o v e

恋する覚悟

恋で傷つくことは誰にだってあります。

どんなに幸せでも、恋する心は

クリスタルのように壊れやすいもの。

恋をするにも覚悟が必要です。

恋する覚悟、なんて言うところがと大げさだけど、人を好きになる時、ある程度は覚悟しなければいけないことがあります。

まず、よく鏡を見て、自分の本当の姿を知ること。自分はいったい、彼の目にどのよう映っているのかも、第三者的な冷静な目で、内面はもちろん外見そのものも、自分を